

審査基準

審査の項目	審査の視点		配点	
企画の内容	事業目的・ 現状認識	事業目的や必要性を十分理解した上で、県内事業者の現状や課題を踏まえた企画提案となっているか	90	5
	自然災害 BCP策定 講座の実施	講座内容は、県の手引き等をもとに、受講者が事業継続計画（BCP）の必要性や重要性を理解し、策定のための具体的な手法を学ぶことのできるものとなっているか		30
		ワーク等の適切な手法をまじえ、受講者が自社のBCPを策定できるようになるための実践的な講座となっているか		
		専門知識と本県の状況への理解があり、適切な指導ができる講師を選任しているか		
	自然災害 BCP訓練 講座の実施	講座内容は、県のマニュアル等をもとに、受講者がBCP訓練の必要性や重要性を理解し、実施のための具体的な手法を学ぶことのできるものとなっているか		30
		ワーク等の適切な手法をまじえ、受講者が自社でBCP訓練を実施できるようになるための実践的な講座となっているか		
		専門知識と本県の状況への理解があり、適切な指導ができる講師を選任しているか		
受講者の 募集	対象の商工業者に的確に情報を届けるとともに、受講を促すことのできる効果的な募集方法が提案されているか	15		
アフター フォロー	受講後のアフターフォローが適切に実施できる仕組みが提案されているか	10		
類似業務 実績	類似の業務実績があり、今回の業務を遂行できる能力があるか		10	
実施体制・ スケジュール	業務を円滑かつ着実に実施できる体制が整っているか		15	
	業務を円滑に実施するために具体的かつ効果的なスケジュールとなっているか			
経費見積書	効果的な事業執行が見込まれる経費配分であるか		5	
合計点			120	